

えいみようちえん

令和 3 年 3 月 31

「わくわく世界を感じる体験」

～現地の人と異文化交流～

報告書



☆日程： 2021 年 3 月 26 日 (金)

☆会場： 栄美幼稚園 1 階ホール

☆参加人数：園児 120 名

☆交流先：Magic Kingdom (ニュージーランド)

☆協力会社：谷口友洋氏（株式会社ぐんぐん）前出 貴則氏（株式会社シンシア
ロット）



栄美幼稚園（日本）

Magic Kingdom 交流プログラム資料

「プログラムの目的」

- ・生まれた国が異なるお友達と、お互いの違うところ、同じところを認識し合う体験
- ・世界の子ども達と繋がる事で、世界”という概念を感じ、世界観を広げる体験
- ・海外の子ども達と一つの地球規模の問題に触れ、同じ所がある事を感じる体験

「環境・ファシリティ」

- ・お互いの園と東京スタジオを zoom で繋ぐ
- ・お互いの園の詳細環境は別紙を参照

「事前準備」

- ・お互いの国の事をまとめた資料を配布。お互いの園で目を通しておく
- ・上記資料を確認した上で、お互いに対する関心を深めておく

「プログラムの登場人物」

(栄美幼稚園側)

- ・先生　・子ども達

(Magic Kingdom)

- ・先生　・子ども達

「プログラム内容」

★大人向け交流（3月19日14時～）

接続テストを兼ねて、以下の Agenda で大人向け交流を行う

1. お互いの自己紹介
2. 各園から園の紹介、栄美幼稚園から和太鼓教育の紹介
3. 質問・情報交換
4. 当日の進行確認

★子ども向け交流（3月26日）

両園の子ども同士を集めて、交流を行う

(環境前提)

- ・栄美幼稚園 1階ホール大型テレビ、ウェブカメラを使用
- ・海で日本と世界を繋ぐ魚、マグー（ファシリテーター兼通訳）

(大きな流れ)

10：30～ マグーとの再会

10：45～ プログラムスタート

(プログラム内容)

- 両園の先生+子ども達+Thinkalot inc.メンバーが参加

1. パペットキャラクターの登場（マグー）
2. お互いの子ども達が相手の言葉で挨拶
3. ウォームアップゲーム
4. 自国文化を対象としたジェスチャーゲーム（事前に相手国の文化の事を勉強しておく）
5. SDGsゲーム（マグーの住んでいる海がゴミで汚れている）両園の子ども達が力を合わせて、綺麗にする
6. 質問タイム（マグーのファシリテートで）
当日の子ども達に、感想やニュージーランドのお友達への質問
7. 記念撮影（お互い順番にスクリーンに集まって撮影）



① 加事前資料事前に

NZに興味を持つようにクイズ形式にした資料を用意し、事前に学習

■参加者事前資料①

NZに興味を持つようクイズ形式にした資料を用意し、事前にyoutubeにて配信

Thinklet, inc

もじ

①はしょ ②させつ ③たべもの
④どうぶつ ⑤スポーツ ⑥おどり

Let's play a game

ニュージーランド は どこだろう?

①はしょ

①はしょ Let's play a game

ニュージーランド は ちきゅう の みなみ

しぜんが きれいなく だよ

にほん が ふゆ の とき、
ニュージーランド の させつ は?

②させつ

②させつ Let's play a game

ニュージーランド は なつ

きたと みなみ で させつ が はんたい

ニュージーランド で ゆうめい な
フルーツ は?

③たべもの

③たべもの Let's play a game

せいかい : キウイ

カンガルー パンダ キウイ

ニュージーランド で あえる
どうぶつ は?

せいかい : キウイ

カヌー バナナ パイナップル
東南アジア ブラジル

カヌー カンガルー パンダ
オーストラリア ちゅうごく

④どうぶつ

④どうぶつ Let's play a game

せいかい : ひつじ

ひとより おおきい どうぶつ は?

?

Let's play a game

■参加者事前資料②

⑤スポーツ

Let's play a game

⑤スポーツ

サッカー



やきゅう

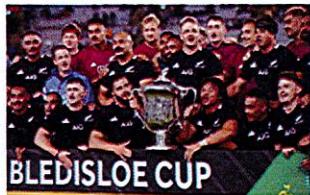


ラグビー



ニュージーランドでにんぎの
スポーツは？

せいかい：ラグビー



せかいチャンピオンにもなってるよ

⑥おどり

しあいまえにげんきをだすために
「ハカ」というむかしからあるおどりをするよ



https://www.youtube.com/watch?v=eGCA3NTQ2A_s

⑥おどり

したをだしながらこえをだしてうごいてみよう

かおのまえでうでをくむ



りょううでをうえにあげる



りょううでをあたまのうえに



かたうでかたあしをあげる



子ども向け交流（レポート）

異文化交流

リモート保育、リモート参観、令和3年度はこの様な事が身近になった時期です。

夏にニュージーランドとの交流を行った際に、子ども達のその後の変化や世界に対する意識の変化を感じる機会が多くありました。

そして、今回、第二はニュージーランドのお友達に会えるかもしれない！

そうやって子ども達に発表すると、（又、フィリピンのノーマン達に会えるの？）（ニュージーランドのお友達に会いたい！）と大喜びでした。

ラグビーが盛んなNZですが、国旗は解ってもどんな国、どんな文化なのか？旅行や何かの機会がない限り、詳しく学ぶ事はありませんでした。

今回、交流をする事で、会えるかもしれない！その気持ちがバネになり、ばねに沢山の事を学ぶことが出来ました。

交流前に皆で練習した皆でハカを踊りには子ども達大興奮でした(^_-)-☆

ゲームでの問題の為、「お相撲さんのしこ」、や「忍者について」自国の文化を改めて見つめ直す機会にもなりました。

当日になり、NZのMagic Kingdomの子ども達とご対面。「こんにちは！」」「Hello Everyone Nice to meet you♪」それぞれの言葉で挨拶を交わし、マグーと一緒に交流会のスタートです！

言葉は通じなくてもジェスチャーゲームで凄く盛り上りました。NZからは、「お相撲さん」「忍者」…日本からは、「ハカ」と「ラグビー」…文化の違いでジェスチャーが異なるのが鮮明でした。

お互いの子ども達が仲良くなったり頃、マグーが子ども達に仕掛けます。

みんな～！今から僕の住んでいる海を映すね～！…

・・・ゴミで汚れた海を見た子ども達。

NZ も日本も子ども達から、「海が汚れてる」「マグーがかわいそう」

そんな声が。

そこから、日本の子ども達、NZ の子ども達、一緒に綺麗にしたい！とまたまた大盛り上がりです！

画面に映るゴミを子ども達が一生懸命身体を使って綺麗にしてくれました。

家が綺麗になって、大喜びのマグー(^^♪

振り返りの時間に子ども達の一番楽しかったのはこの時間だったようです。

質問タイムでは「好きな食べ物は何ですか？」という日本からの質問に、「マクドナルドバーガー」って帰ってきた答えに、日本の子ども達は画面に近づいて大興奮で、僕もだよ～！私も～！同じだね～>^_<♪と大喜びでした。

物理的な移動が困難であるこの時代に、遠く離れた国で育つ子ども同士が画面を通して繋がり、お互いに興味を持つことは、まさに SDGs 目標ターゲット 4.7 の具体的実践にほかなりません。

グローバル・シチズンシップの導入体験としてとても貴重な時間を過ごさせて頂きました。

★SDGs

目標 4：質の高い教育をみんなに ターゲット 4.7

2030 年までに、全ての学習者がとりわけ持続可能な開発の為の教育と、持続可能なライフスタイル、人権、ジェンダー平等と非暴力文化の推進、グローバル・シチズンシップ（=地球市民の精神）、文化多様性の尊重、持続可能な開発に文化が貢献することの価値認識、等の教育を通して、持続可能な開発を促進するために必要な知識とスキルを確実に習得できるようにする。

当日の様子



記念写真

